

～インタビュー～ 支える人の声～



かわせ りょうこ
川瀬 良子さん (写真右)
子育て支援センター統括
分水児童館長兼児童クラブ主任指導員
子育てコンシェルジュ1期

かのう しづこ
加納 志津子さん (写真左)
子育て支援指導員
子育てコンシェルジュ1期

子育ての悩みを一人で抱えていませんか。市では、各支援センターや児童館に子育て支援の専門員である『子育てコンシェルジュ』が常駐しています。今回は、児童館・支援センター・児童クラブの機能を持つ分水児童館で2人のコンシェルジュにお話を聞きました。

あなたの味方 子育てコンシェルジュ

「親と子、親子と地域をつなげることが私たちの役割」と話すのは館長の川瀬さん。地域に根ざした専門員だからこそ、「燕の子育て」に必要な情報を相談内容に応じて提案しています。「ここは、子ども同士はもちろん、ママ友・パパ友作りや気分転換にもなる場所」と話すのは指導員の加納さん。経験豊富な2人が利用者の悩みや不安に寄り添います。

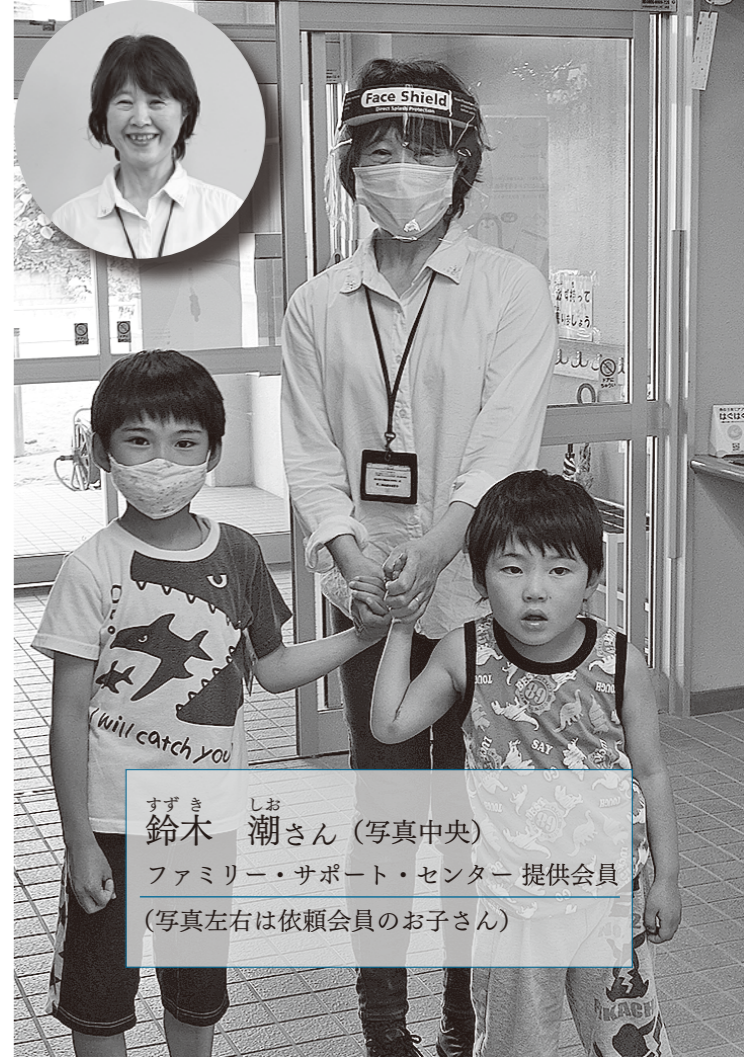
児童館や支援センターの特徴は「交

「仕事で子どもを迎えに行けない」、「体調が悪いので子どもを預かってほしい」など、誰もが経験したことのある悩み。ファミリー・サポート・センター(以下：ファミサポ)は、子育てをする家庭を地域で支え合う組織です。

大変な時は 頼って良い時

平日の夕方、フェイスシールドを着け、保育園に迎えに来る女性の姿がありました。「忙しいパパ・ママに代わりお子さんのお迎えに来ています」そう話すのは「提供会員」の鈴木さん、今年で17年目のベテラン会員です。

「登録をした当時は、依頼も提供も行いう『両方会員』でした。自分の子どもが大きくなり時間ができたこと、何より子どもが好きなので『提供会員』として活動を続けています」と笑顔で



すずき しお
鈴木 潮さん (写真中央)
ファミリー・サポート・センター 提供会員
(写真左右は依頼会員のお子さん)

語ります。

その一方で、お迎えを依頼したお母さんは、「3人目を出産した直後で、手が離せず困っていました。ファミサポの事務局に相談したところ、経験豊富な鈴木さんを紹介してもらい、安心してお迎えをお願いすることができています」と利用に至った経緯と感想を話してくれました。

みんなで支える つばめの子育て

ファミサポでは、子育ての援助をしてくれる「提供会員」の登録に力を入れています。地域で困っている家庭に安心して子育てをしてもらうためには、より多くの人たちの支援が必要です。「初めは、他人の子どもを預かることに不安や抵抗があるかもしれませんが、ですが、自分の経験を生かせる場であり、何より日々成長していく子どもたちの姿を間近で感じられる貴重な機会です」そういきいきと話す姿から、鈴木さんの生活の張り合いにもなっていることが感じられました。

助け合いへの参加、利用には登録が必要です。詳細はお気軽にご連絡ください(ファミサポについては5ページまたは下記の内容をご覧ください)。

子育ての悩みを 一人で抱え込まないで

「流」ができること。何かと塞いでしまいがちな育児、子どもを遊ばせながら情報交換や相談ができる最も身近な施設です。また、隣で遊ぶお子さんを見て、今後の我が子の成長を重ねるパパやママも多いのだと言います。

しかし、不慣れな施設を敬遠してしまったり、感染症の影響から外出を控え、ストレスを抱えてしまう人が多いことも事実です。「相談相手がおらず、インターネットや育児書の情報と子どもの発育を比べ悩んでしまう人もいます。子どもの育ちは十人十色、相談は電話でも大丈夫です」と川瀬さん。「育児で不安に思うこと、子どもを叱ってしまうことは誰にだってあります。ですが、そのことを悩むより、親子で楽しく過ごし、良いところを褒める時間を増やしましょう。そのお手伝いができるような皆さんの利用をお持ちしています」と2人は口をそろえました。

燕市には現在、20人の子育てコンシェルジュが市内9つの支援センターや、児童館などで感染予防を徹底し、皆さんの相談を受け付けています。

表紙に登場してくれた家族を紹介

燕市の印象を聞くと、「道ですれ違った子どもたちが元気いっばいに挨拶してくれるまち」そう嬉しそうに話すのは、昨年の秋に燕市に引っ越してきた井上さんご家族。一家で児童館にも通い、交流を楽しみながら子育てに奮闘中。もうすぐ3歳になる陽喜くん、燕でスクスク立派な大樹に育ってね。

どんぐり、飛んでいけ!



燕市ファミリー・サポート・センター 利用案内

利用日時	依頼会員が支払う金額	提供会員が受け取る金額	支払い額と受取額の差額(200円)は、燕市が助成します。
基本時間:平日午前7時～午後7時	500円	700円	
基本時間外:土・日・祝日・早朝・夜間	600円	800円	

※料金は1時間あたりの金額です

経済的な負担を軽減するため、利用料減免制度があります。詳しくはご相談ください。

減免制度



■問合せ ファミサポ事務局 ☎0256・77・8550

ファミサポは、できるときにできるだけのサポートで大丈夫。事前に研修会もあり、不安なく臨めますよ。お子さんが好きな人、自身も楽しみながら、子育て世代を支えましょう!



ファミサポ提供会員
森田さん